

川崎の財政は市民150万人の「おさいふ」です。

川崎市の
「おさいふ」

平成29年度
予算のはなし

川崎市の
財政を知ろう



	ページ
① 「予算」は目的に応じてつくられています。	1
② 一般会計は市の予算の中心。最も大きな「おさいふ」です。	3
③ 市民一人あたりの予算の使いみちは？	5
📌📌📌 家計簿におきかえてみると…	6
④ 市民生活に身近な「市の仕事」。ここにも予算が使われています。	7
⑤ 市民満足度の高い行財政運営に向けて取り組んでいます。	8
⑥ 平成29年度予算で行う主な事業をチェックしましょう。	9
⑦ 川崎市のおさいふは、「豊か」なの？	13
⑧ 扶助費には、時代の流れや社会の様子が反映されています。	15
⑨ 人件費は適切な額になるよう見直しに努めています。	17
⑩ 市の将来像を確認しながら借入金のバランスを考えています。	19
📌📌📌 市はなぜ市債の発行(借金)をするのでしょうか	20
あなたも川崎市をサポートできます！	21
知っていますか？これも市の事業なんです。	22

表紙の
写真

《上から》①混ざり合い、支え合い、活躍するまちをイメージした「プランディングムービー COLORS」②市内保育園の様子③高校生ならではの視点で考えるワークショップイベント「川崎ワカモノ未来PROJECT」④市内中学校の給食の様子⑤介護予防に関する活動を広める「いきいきリーダー養成講座」